

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	排他に傾く自己慮は改善されてきて、 るが人格の尊重に対する自己慮は充分 とはいえない。	認知症の理解を深め誇りや アドバイスを負けない対応が できる	①ロールプレイングを通し本人家族職員の 気持ちを考え具体的な対応方法を 話し合う場を設ける ②認知症について勉強会を開催する ③定期的に申し送りを行っていく。	12ヶ月
2					ヶ月
3	33	重度化や終末期に向けた方針の 共有と支援 本人や家族の意向は添 える様に早期の話し合いがとれていない。	意向の確認と終末期に向けた 対応が出来る	①家族に対するアンケートの取り直し ②勉強会を通し知識と終末期 に対する意識付けを行う	6ヶ月
4		全ての職員の意識付けの教育を行って いない。			ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。